

# 中国学園大学

## 【現代生活学部人間栄養学科】

### 栄養教諭一種免許状

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得する必要があります。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則	単位数	本学開設教養教育科目	担当教員	単位数	単位数	
	日本国憲法	2	日本国憲法	俣野 英二	2	8	8
体育	2	体育講義 体育実技	溝田 知茂 溝田 知茂	1 1			
外国語コミュニケーション	2	英語 I	佐々木 真帆美	2			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	生活と情報処理	岸 誠一	2			
栄養に関する科目に係る教育に	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設専門科目		単位数		
	栄養に係る教育に関する科目	4	学校栄養教育指導法 I 学校栄養教育指導法 II	岡崎 恵子 岡崎 恵子・森寺 勝之	2 2	4	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	8	教育原理 *	森寺 勝之	2	21	25
			教職概論	森寺 勝之	2		
			教育心理学	國田 祥子	2		
			特別支援教育概論	中 典子・池谷 航介	2		
			教育課程総論	森寺 勝之	2		
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6		総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	佐々木 弘記	2		
			教育方法学	住野 好久	2		
			生徒指導の理論と方法	藤井 裕士	1		
			教育相談	國田 祥子	2		
栄養教育実習	2		学校栄養教育実習研究	岡崎 恵子・森寺 勝之	1		
			学校栄養教育実習	岡崎 恵子	1		
教職実践演習	2		教職実践演習(栄養教諭)	岡崎 恵子	2		
合計単位数		30					

\* 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)を含む。

# 【子ども学部子ども学科】

## 幼稚園教諭一種免許状

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得することが必要です。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則		本学開設教養教育科目		担当教員		単位数	単位数
	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数
第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	俣野 英二	2	8	8	
	体育	2	体育講義	溝田 知茂	1			
			体育実技	溝田 知茂	1			
	外国語コミュニケーション	2	英語 I	西田 寛子	2			
教理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	生活と情報処理	岸 誠一	2				
領域及び保育内容の指導法に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設専門教育科目	担当教員	単位数	16	51以上	
	領域に関する専門的事項	健康	16	子どもと健康	岡崎 三鈴			
人間関係		子どもと人間関係		廣畑 まゆ美	1			
環境		子どもと環境		齊藤 佳子	1			
言葉		子どもと言葉		伊藤 智里	1			
表現		子どもと表現		牛島・大坪・織田	1			
保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	16	子どもと健康指導法	岡崎 三鈴	2				
		子どもと人間関係指導法	廣畑 まゆ美	2				
		子どもと環境指導法	齊藤 佳子	2				
		子どもと言葉指導法	伊藤 智里	2				
		子どもと表現指導法	牛島・大坪・織田	2				
		保育内容総論	岡崎 三鈴	1				
		保育計画 I	岡崎 三鈴	1※				
		保育計画 II	岡崎 三鈴	1※				
		子どもと楽器	岡崎 三鈴・大坪 加奈	1※				
		教育の基礎的理解に関する科目等	10	教育原理	中田 周作	2		
教育史	梶井 一暁			2※				
保育者論	岡崎 三鈴			2				
教育社会学	中田 周作			2				
教育心理学	國田 祥子			2				
子ども家庭支援の心理学	國田 祥子			2※				
特別支援教育	中 典子・西 千秋			2				
教育・保育課程総論	佐々木 弘記・大坪 加奈			2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	4			教育方法学	住野 好久	2		
				ICT活用の理論と実践	岸 誠一	1※		
		幼児理解の理論と方法	國田 祥子	2				
教育実習	5	教育実習A	齊藤 佳子・岡崎 三鈴	4				
		教育実習研究A	齊藤 佳子・岡崎 三鈴	1				
教職実践演習	2	保育・教職実践演習(幼・小)	姫野・岸・齊藤・溝田・小川・伊藤・岡崎・大坪	2				
大学が独自に設定する科目	14	教育社会学演習	中田 周作	1※				
		子どもと絵本	牛島・伊藤・廣畑	1※				
		基礎音楽A	廣畑・河田・川崎・大坪・嶋田・織田・多田	1※				
		基礎音楽B	廣畑・河田・川崎・大坪	1※				
		障害児援助論	西 千秋	2※				
		子どもと音楽	河田・川崎・大坪	1※				
		子どもと音楽研究	大坪 加奈	1※				
		子どもと造形	牛島 光太郎・伊藤 智里	1※				
		地域福祉論	佐藤 伸隆	2※				
		子どもとおやつ	加賀田 江里	1※				
		保育実践研究 I	佐々木・齊藤・伊藤・國田・岡崎・大田原	1※				
		保育実践研究 II	佐々木・齊藤・伊藤・國田・岡崎・大田原	1※				
		合計単位数		59				

注1) 日本国憲法、体育講義、体育実技、英語 I、生活と情報処理は必修です。

注2) 専門教育科目は、必修41単位・選択必修※の中から10単位以上 合計51単位以上修得すること。

# 小学校教諭一種免許状

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得することが必要です。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則	単位数	本学開設教養教育科目	担当教員	単位数	単位数			
	日本国憲法	2	日本国憲法	俣野 英二	2	8	8		
体育	2	体育講義	溝田 知茂	1					
		体育実技	溝田 知茂	1					
外国語コミュニケーション	2	英語 I	西田 寛子	2					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	生活と情報処理	岸 誠一	2					
教科及び教科の指導法に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設専門教育科目	担当教員	単位数	30			
	教科に関する専門的事項	国語(書写を含む。)	30	国語	小川 孝司			2 ※a	
		社会		紙田 路子	2 ※a				
		算数		姫野 俊幸	2 ※a				
		理科		佐々木 弘記	2 ※a				
		生活		池原 繁延	2 ※a				
		音楽		川崎 泰子	2 ※a				
		図画工作		牛島 光太郎	2 ※a				
		家庭		齊藤 佳子	2 ※a				
		体育		溝田 知茂	2 ※a				
		外国語		英語	西田 寛子			2 ※a	
	及び教科の指導法(情報機器を含む)	国語(書写を含む。)	30	国語科教育法	小川 孝司			2	
		社会		社会科教育法	紙田 路子			2	
		算数		算数科教育法	姫野 俊幸			2	
		理科		理科教育法	佐々木 弘記			2	
		生活		生活科教育法	池原 繁延			2	
		音楽		音楽科教育法	川崎 泰子			2	
		図画工作		図画工作科教育法	牛島 光太郎			2	
		家庭		家庭科教育法	齊藤 佳子			2	
		体育		体育科教育法	溝田 知茂			2	
外国語		英語科教育法		西田 寛子	2				
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	10	教育原理	中田 周作	2	60以上			
			教育史	梶井 一暁	2 ※				
			教職概論	小川 孝司	2				
			教育社会学	中田 周作	2				
			教育心理学	國田 祥子	2				
			子ども家庭支援の心理学	國田 祥子	2 ※				
			特別支援教育	中 典子・西 千秋	2				
			教育・保育課程総論	佐々木 弘記・大坪 加奈	2				
			道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳教育指導論			小森 順子	2
					特別活動・総合的な学習の時間の指導法			佐々木 弘記	2
教育方法学	住野 好久	2							
ICT活用の理論と実践	岸 誠一	1							
教育実習	5	教育実習B	姫野・溝田・小川	4					
		教育実習研究B	姫野・溝田・小川	1					
教職実践演習	2	保育・教職実践演習(幼・小)	姫野・岸・齊藤・溝田・小川・伊藤・岡崎・大坪	2					
大学が独自に設定する科目	2	障害児援助論	西 千秋	2 ※	60以上				
		基礎音楽A	廣畑・河田・川崎・大坪・嶋田・織田・多田	1 ※					
		基礎音楽B	廣畑・河田・川崎・大坪	1 ※					
		児童英語演習	西田 寛子	1 ※					
		小学校教育研究 I	姫野・佐々木・溝田・小川・西田・牛島	1 ※					
		小学校教育研究 II	姫野・佐々木・溝田・齊藤・小川・西田・牛島	1 ※					
		小学校教育研究 III	姫野・溝田・小川・西田・牛島・森寺	1 ※					
		小学校教育基礎演習	姫野 俊幸・溝田 知茂	1 ※					
		小学校教育基礎研究	姫野 俊幸・溝田 知茂	1 ※					
		教育社会学演習	中田 周作	1 ※					
合計単位数		67							

注1) ※は、選択科目

注2) 日本国憲法、体育講義、体育実技、英語 I、生活と情報処理は必修です。

注3) 専門教育科目は、必修50単位及び選択必修※aの中から10単位以上、合計60単位以上修得すること。

【国際教養学部国際教養学科】

中学校教諭一種免許状(英語)

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得することが必要です。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則	単位数	本学開設授業科目	担当教員	単位数	単位数
第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	俣野 英二	2	10
	体育	2	体育講義	土田 豊	1	
			体育実技	溝田 知茂	1	
	外国語コミュニケーション	2	インテグレートッド・イングリッシュB	森年 ポール・グレゴリー チンデミ	4	
	情報機器の操作	2	情報処理 I	赤木 竜也	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設授業科目	担当教員	単位数	59以上
	英語学	28	国際英語論	竹野 純一郎	2	
			英語学概論	松浦 加寿子	2	
	英語文学	28	英語文学概論	松浦 加寿子	2	
			英語文学講読	松浦 加寿子	2	
			インテグレートッド・イングリッシュA	森年 ポール・グレゴリー チンデミ	4	
			インテグレートッド・イングリッシュC	森年 ポール	4	
			インテグレートッド・イングリッシュD	グレゴリー チンデミ	4 ※	
			エクステンシブ・リーディング	森年 ポール	2	
			イングリッシュ・ドラマ	佐生 武彦	2 ※	
文法&ユーセージ			大橋 典晶	1		
ポピュラー・ソング			大橋 典晶	1 ※		
ライティング			グレゴリー チンデミ	2 ※		
英語コミュニケーション	28	英語ディベート	森年 ポール	2 ※		
		英語プレゼンテーション	藤代 昇丈	2 ※		
		異文化コミュニケーション論	佐生 武彦	2		
		比較文化論	佐生 武彦	2		
各教科の指導法 (情報機器及び教科の活用を含む。)	28	英語科教育法 I	大橋 典晶・藤代 昇丈	2		
		英語科教育法 II	藤代 昇丈	2		
		英語科教育法 III	藤代 昇丈	2		
		英語科教育法 IV	藤代 昇丈	2		
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	10	教育原理 *	中田 周作	2	
			教職概論	藤代 昇丈	2	
			教育心理学	國田 祥子	2	
			特別支援教育概論	中 典子・池谷 航介	2	
			教育課程総論	住野 好久	2	
	道徳、総合的な学習の時間等及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳教育指導論	小森 順子	2	
			総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	佐々木 弘記	2	
教育実習	5	教育実習研究(中・高)	藤代 昇丈	1		
		教育実習 I	藤代 昇丈	2		
		教育実習 II	藤代 昇丈	2		
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	藤代 昇丈	2		
設定する独自に		4	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について、併せて4単位以上修得		4	1
合計単位数		67				

\* 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)を含む。

注1) 日本国憲法、体育講義、体育実技、インテグレートッド・イングリッシュB、情報処理 I は必修です。

注2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、必修58単位・選択必修※の中から1単位以上 合計59単位以上修得すること。

## 高等学校教諭一種免許状(英語)

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得することが必要です。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則		本学開設授業科目		担当教員		単位数	単位数
	日本国憲法	2	日本国憲法	俵野 英二	2			
体育	2	体育講義	土田 豊	1	10	10		
		体育実技	溝田 知茂	1				
外国語コミュニケーション	2	インテグレートッド・イングリッシュB	森年 ポール・グレゴリー チンデミ	4				
情報機器の操作	2	情報処理 I	赤木 竜也	2				
教科及び教科の指導法に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設授業科目		担当教員		単位数	
	英語学	24	国際英語論	竹野 純一郎	2	29	59以上	
			英語学概論	松浦 加寿子	2			
	英語文学	英語文学概論	松浦 加寿子	2				
		英語文学講読	松浦 加寿子	2				
	英語コミュニケーション	インテグレートッド・イングリッシュA	森年 ポール・グレゴリー チンデミ	4				
		インテグレートッド・イングリッシュC	森年 ポール	4				
		インテグレートッド・イングリッシュD	グレゴリー チンデミ	4 ※				
		エクステンシブ・リーディング	森年 ポール	2				
		イングリッシュ・ドラマ	佐生 武彦	2 ※				
グラマー&ユーセツジ		大橋 典晶	1					
ポピュラー・ソング		大橋 典晶	1 ※					
ライティング		グレゴリー チンデミ	2 ※					
異文化理解	英語ディベート	森年 ポール	2 ※					
	英語プレゼンテーション	藤代 昇丈	2 ※					
各教科の指導法 (情報機器及び教科の活用を含む。)		英語科教育法 I	大橋 典晶・藤代 昇丈	2				
		英語科教育法 II	藤代 昇丈	2				
		英語科教育法 III	藤代 昇丈	2				
		英語科教育法 IV	藤代 昇丈	2 ※				
教育の基礎的理解に関する科目等	10	教育原理 *	中田 周作	2	23			
		教職概論	藤代 昇丈	2				
		教育心理学	國田 祥子	2				
		特別支援教育概論	中 典子・池谷 航介	2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	教育課程総論	住野 好久	2				
		総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	佐々木 弘記	2				
		教育方法学	住野 好久	2				
		生徒指導の理論と方法	住野 好久	1				
教育実習	3	教育相談	國田 祥子	2				
		進路指導の理論と方法	住野 好久	1				
教育実習研究(中・高)	藤代 昇丈	1						
教育実習 I	藤代 昇丈	2						
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	藤代 昇丈	2				
設定学がする独自に	12	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について、併せて12単位以上修得		12	7			
合計単位数		67						

\* 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)を含む。

注1) 日本国憲法、体育講義、体育実技、インテグレートッド・イングリッシュB、情報処理 I は必修です。

注2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、必修52単位・選択必修※の中から7単位以上 合計59単位以上修得すること。

# 【現代生活学研究科人間栄養学専攻】

## 栄養教諭専修免許状

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学開設専門教育科目					
科目	管理栄養士学校指定規則別表第1に掲げる教育内容	授業科目	担当教員	単位数		履修方法	
				必	選		
大学が加える栄養に係る教育に関する科目に準ずる科目	社会・環境と健康	総合人間栄養学特論	オムニバス方式 (赤木・多田・小野・古川)	2		必修・選択科目併せて24単位以上履修	
		総合人間栄養学演習	オムニバス方式 (赤木・多田・小野・古川)	1			
		環境・食品微生物学特論	楠本 晃子		2		
		環境・食品微生物学演習	楠本 晃子		1		
		公衆衛生学特論	波多江 崇		2		
		公衆衛生学演習	波多江 崇		1		
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	栄養生理学特論	井之川 仁		2		
		栄養生理学演習	井之川 仁		1		
	食べ物と健康	総合食品栄養学特論	オムニバス方式 (波多江・井之川・真鍋・大桑・楠本)	2			
		総合食品栄養学演習	オムニバス方式 (波多江・井之川・真鍋・大桑・楠本)	1			
		食品化学特論	大桑 浩孝		2		
		食品化学演習	大桑 浩孝		1		
		代謝調節栄養学特論	赤木 收二		2		
		代謝調節栄養学演習	赤木 收二		1		
	基礎栄養学	細胞栄養学特論	真鍋 芳江他		2		
		細胞栄養学演習	真鍋 芳江他		1		
	臨床栄養学	健康栄養学特論	多田 賢代		2		
		健康栄養学演習	多田 賢代		1		
		病態栄養学特論	赤木 收二・古川 愛子		2		
		病態栄養学演習	赤木 收二・古川 愛子		1		

# 【子ども学研究科子ども学専攻】

## 幼稚園教諭専修免許状

免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する本学開設専門教育科目		単位数
	授業科目	担当教員	選択必修
領域及び保育内容の指導法に関する科目	子どもと表現演習	牛島 光太郎	2
	子どもと健康演習	水落 洋志	2
	子どもと環境演習	齊藤 佳子	2
	子どもと人間関係演習	廣畑 まゆ美	2
教育の基礎的理解に関する科目	保育・幼児教育学特論	伊藤 智里	2
	教育方法学特論	住野 好久・佐々木 弘記	2
	教育心理学特論	國田 祥子	2
	子ども社会学特論	中田 周作	2
	発達障害児支援特論	原田 新	2
	子どもの認知と学習特論	國田 祥子	2
	子どもとメディア特論	岸 誠一	2
	地域教育社会学特論	中田 周作	2
	地域教育福祉特論	中 典子	2
	子どもと放課後特論	住野 好久	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	相談・援助特論	中 典子	2
修得する単位数			24単位以上

## 小学校教諭専修免許状

免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する本学開設専門教育科目		単位数
	授業科目	担当教員	選択必修
教科及び教科の指導法に関する科目	子どもと音楽演習	川崎 泰子	2
	子どもと英語演習	西田 寛子	2
	子どもと理科演習	佐々木 弘記	2
	子どもと算数演習	姫野 俊幸	2
	子どもと国語演習	小川 孝司	2
教育の基礎的理解に関する科目	学校教育学特論	佐々木 弘記・岸 誠一	2
	教育方法学特論	住野 好久・佐々木 弘記	2
	教育心理学特論	國田 祥子	2
	子ども社会学特論	中田 周作	2
	発達障害児支援特論	原田 新	2
	子どもの認知と学習特論	國田 祥子	2
	子どもとメディア特論	岸 誠一	2
	地域教育社会学特論	中田 周作	2
	地域教育福祉特論	中 典子	2
	子どもと放課後特論	住野 好久	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	相談・援助特論	中 典子	2
修得する単位数			24単位以上



# 中国短期大学

## 【保育学科】

### 幼稚園教諭二種免許状

免許状取得のためには、卒業に必要な単位を修得すると共に下表の科目・単位を修得する必要があります。

第66条の6に定める科目	免許法施行規則	単位数	本学開設教養科目	担当教員	単位数	単位数		
	日本国憲法	2	日本国憲法	俣野 英二	2	8	8	
体育	2	体育講義	土田 豊	1				
		体育実技	土田 豊	1				
外国語コミュニケーション	2	英語A	高坂 勝彦	2				
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理概論	赤木 竜也	2				
領域及び保育内容の指導演法に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学開設専門科目	担当教員	単位数	16	37	
	領域に関する専門的事項	健康	12	(保育内容)健康	土田 豊			1
		人間関係		(保育内容)人間関係	福澤 惇也			1
		環境		(保育内容)環境	清水 憲志			1
		言葉		(保育内容)言葉	山本 房子			1
		表現		(保育内容)表現	大山 佐知子・鳥越 亜矢			1
	保育内容の指導演法(情報機器及び教材の活用を含む。)		保育内容総論	福澤 惇也	1			
			健康の指導演法	土田 豊	2			
			人間関係の指導演法	大橋 美佐子	2			
			環境の指導演法	清水 憲志	2			
		言葉の指導演法	福澤 惇也	2				
		表現の指導演法	松井 みさ	2				
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	6	教育原理 *1	藤井 裕士	2	21		
			保育者論	山本 房子	2			
			教育心理学	平尾 太亮	2			
			特別支援教育入門	平尾 太亮	2			
			教育・保育課程論	福澤 惇也	2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導演法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	4		教育・保育技術論	鳥越 亜矢	2			
			教育相談 *2	藤井 裕士	2			
教育実習	5		教育実習指導	山本 房子	1			
			教育実習	山本 房子・福澤 惇也	4			
教職実践演習	2		保育・教職実践演習(幼稚園)	大橋 美佐子・福澤 惇也・藤井 裕士	2			
設定学がする独自科目に		2	最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導演法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導演法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について、併せて2単位以上修得					
合計単位数		39						

\*1 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)を含む。

\*2 幼児理解の理論及び方法を含む。

(注)「領域及び保育内容の指導演法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、必修37単位修得すること。